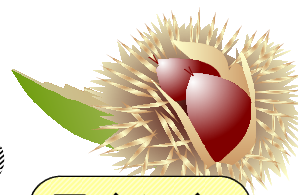




ちくさ咲く みち



栗(くり)

## 本気になれば自分が変わる！ 本気になればすべてが変わる！

by 松岡修造

校長 花生 典幸

標題に掲げた言葉は、みなさんおなじみの元テニスプレーヤー「**松岡修造さん**」の言葉です。

テレビで見る姿そのまま、松岡さんは、とにかく“熱い人”であり、“本気の人”です（お会いしたことはありませんが）。その語る言葉からも、熱い魂やその本気度がひしひしと伝わってきます。

勝敗を分けるのは、いつでもたった一球だ。

だが、プレーをしている時は、どれがその一球かはわからない。

偶然にもうまく返せたように見える一球。

しかし、ぼくにとっては、何千球と練習したうちの一球だ。

よく、時間が解決してくれるというけれど、そうは思わない。

でも、行動した時間なら解決してくれるはずだ。

一生懸命生きていれば、不思議なことに、疲れない。



本気で取り組む（＝無心で行動する）ことで、自分の力（＝潜在能力／ポテンシャル）が二倍三倍になって発揮される、そんな実感・経験を、わたしたち大人であれば、だれでもみな一度は経てきているのではないのでしょうか。

最近の子どもは、「失敗したがない」「安全な道ばかりを選んで歩きたがる」、あるいは「冷めている」といった声を耳にすることがあります。いわゆる“安全志向・安定志向”です。

しかし、物事を進めていく際には、必ずとっていいほど、失敗するというリスクを覚悟しなければなりません。失敗を恐れていては、一步も前に進めないからです。その一步を支えてくれるのが〈本気〉です。〈本気〉には勇気や決断が伴います。

**〈本気〉は、上の松岡さんの言葉が象徴するように、わたしたち自身の潜在能力／ポテンシャルを引き出すことに直結している、そのことにこそ価値がある。**松岡さんはそれをストレートに伝えてくれているように思いますが、いかがでしょうか。

早いもので今年の暦もあと二枚となり、秋も日一日と深まりを見せています。

11月6日（月）には、**弘前大学医学部の中路重之教授**（テレビの『おしえてナカジー』でおなじみ）をお迎えしての6年生対象の【健康教育の授業】が、30日（木）には、“**体操のおにいさん**”の**佐藤弘道さん**をお迎えしての【学校も地域も元気になる！ 弘道おにいさんの体操教室】が開催されます。子どもたちの〈本気〉を見せる場面が、まだまだ続きます。来月もよろしくお願ひいたします。